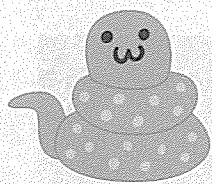


ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 Tel 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



新進気鋭

しん しん き えい



(その分野に新たに参入した者が非常に気力盛んであるさま、将来が有望であるさま)

＜新年の目標＞

その日 その日も全力投球で!
今年もよろしく 節子

今日より若い明日はない...だから
挑戦する気持ちをもって学び続けたい
笑顔! 笑顔! くみこ

体が資本だから、まずは、
健康第一!! 運動をする。
仕事に追われる様には
なれないと、いいな...
存子

明るく、元気で、
感謝しながら...
で過ごしたい。まわりの方々に
感謝しながら...

あまり頑張るすぎない
ちびっ子がまっすぐなうーうー

「俺、元気」

新しい年が明けました。気持ち新たに、言葉を交し合う年賀のやりとりも、時代とともに変化を見せ、最近は電話やメールでの挨拶が増加し、年賀状の発行も減少に転じて久しく、いささか淋しさを感じる年頭です。

子どもの頃のなぞなぞに、「五円で日本一周なに？」と言うのがありました。言わずと知れた郵便はがきのことですが、その当時と比べれば十七倍と驚異的な料金となった訳ですが、全国どこへでも同一料金で一軒一軒配達してくれる郵便制度に、感謝しなければとも思います。

映画「男はつらいよ」でおなじみの、渥美清さんは、撮影で全国を旅する時、毎日のように母親にはがきを出したそうです。その文言は、「俺、元気」の一言。たった一枚のはがきが毎日届くことでどれ程の愛情を感じとったことか。ボランティアだよりは、年六回の発行ではありますが、多くの皆様の心が通じ合う一助になれば幸いです。

施設見学に行ってきました！

～福祉を考える会～



ハナブサハウス松川

松川中学校前／教員住宅

元大島3277-27

福祉を考える会では、10月にオープンしたハナブサハウス松川に見学へ行きました。0歳から高齢の方まで、どなたでも気軽に集える居場所作りを行っているハナブサハウス松川。気軽に集い、話をする中で、悩み事を抱えた方を福祉サービスへつなぎ、地域の中で孤立してしまう人を減らしたい、との思いで活動をされています。

…参加された方の感想…

始動した10月は200人、11月は170人が来場したそう。集まりの場を求めている人たちがいっぱい居ることの表れと思う。始まったばかり。これからどんな場が作られていくかとても楽しみだ。皆さんもふらりと寄ってください。



福祉を考える集会のお知らせ

第42回福祉を考える集会が2025年2月15日（土）に中央公民館えみりあで開かれます。地域活動が活発になってきた中でも、様々な悩みが…。何処に誰に相談すれば…。そのヒントがあるかも知れません。一緒に考えてみましょう。ご参加お待ちしております。

一年がアツと言う間に過ぎてゆく、その思いは年を重ねる度に強く思う。ふと一年を振り返ってみると、おつき合ひの中で楽しさが心に残る。春、芽吹きが始まり、花だんの草花が咲き始める。クラブの仲間と公共の花だんの草取りを行い、施肥をして百合の球根を植え付ける。夏、猛暑の中の水やり。作業の中で季節の移ろいを感じながら、花とのおつきあいがいそいそと。仲間たちもそれぞれ仕事があり精一杯の中花だん整備には協力してくれて、この一年の作業を終えることができました。一方、身障の仲間とのつきあひも長く、スポーツ事業や毎年行っている清流苑周辺の草取り作業、女性部のバスハイクなど多くの会員と交流する中、有意義な時間を過ごしている。年令が高くなり足腰の痛みや体の動きが悪くなっても、家を飛び出して仲間との輪の中で明るい会話を楽しんでみる。自分らしく、幸なひとときを見つけていきたい。

障がいと

つきあひながら…

